令和8年度　自己点検・評価表

実施日：令和8年8月21日
中央スポーツ医療専門学校

【項目1】　教育理念・目的・目標

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 教育理念、目的及び目標の設定等	教育理念等を踏まえ、当該専門学校としての目的及び目標を明確に設定し、養成する人材像を明確にしていること。	3	・ホームページ（教育内容）

①状況説明

【教育理念】
守・破・離
（守）師の教えや型を忠実に守り修練する　（破）基本の教えや型を自分に合うように創意工夫して応用する　（離）独自の型を作りだし自立する
【養成する人材像】
①「信頼にこたえる医療人」優れた技術はもちろんのこと、心のケアを含み、医療人としての自覚と使命感を具え、たゆまぬ努力の積み重ねにより社会的要請にこたえられる
②「行動力溢れる医療人」高齢化・情報化・国際化を迎え、人々への対応がますます複雑に変化していく状況でも、人間性を尊重し迅速かつ適切な対応ができる
③「学習を常に心がける医療人」医療人として社会的要請の変化を敏感にとらえ、患者にとって最適な治療を施せる能力を養えるように常に研究心旺盛である
・1の公開リンク　https://www.chuo.ac.jp/csm/feature/#f_sec2

②課題及び今後の改善方策

・必要に応じてディプロマポリシー【育成する人材像】のアップデートを行う

③特記事項（優良な取組等）

【項目2】教育課程、教育の実施、学修成果

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 教育課程の編成と授業科目	学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な教育課程編成・実施方針を作成した上で、教育課程を体系的に編成し、系統性・段階性に配慮した授業科目を配置していること。	3	・シラバス ・ホームページ（教育課程）
2 教育の実施	①授業科目内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技など、適切な授業形態で教育が実施され、かつ、適切な教材が用いられるとともに、成績評価基準に基づき成績評価を行っていること。	3	・成績会議議事録
	②企業等と連携した、実習、実技、実験又は演習等（以下「実習・演習等」という）の授業を行っていること。教育目標の達成に必要な企業等と連携した実習・演習等の単位時間または単位数の総授業時数に占める割合を具体的に設定していること。【注）職業実践専門課程】	3	・別紙様式4
3 単位・卒業認定	学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な卒業認定方針（資格・免許等を含む修得させる職業能力を含む）を学科・コースごとに定め、当該方針に基づき卒業の認定をしていること。	3	・卒業判定会議議事録
4 学修成果目標の達成状況	①卒業認定方針を踏まえ、学科・コースごとに職業能力を含む資質能力の修得（資格・免許等の取得や知識・技術・技能の修得含む。）についての目標を定め、その目標が達成できていること。	2	・学生生活の手引き（進級・卒業）20P
	②学生が望む進路の実現に関する目標を定め、その目標が達成できていること。	2	・成果方針発表会資料

①状況説明

・2-1の公開リンク　https://x.gd/g7HjI
2-4-①　国家試験については全員合格率を目標に進めてきたが、92.8%という結果に終わった。
2-4-②　就職については卒業までに全員内定を掲げたが、93.3%という結果であった。

②課題及び今後の改善方策

・全員合格を目指すため早期から得点不足の学生については自主性に任せるのではなく、学校側で課題や補習を設定しながらコントロールし底上げを目指していく。
・就職内定率については、まず年内で80%をクリア出来るように逆算して進めて行きたい。

③特記事項（優良な取組等）

【項目3】学生の受入れ学生支援

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 学生募集及び入学者の選抜、収容定員の管理	①入学者の受け入れ方針、入学選考基準、方法を定め、入学希望者に明示し、入学者の選考を公正に行い、合否を決定していること。	3	・募集要項（入試について）6P
	②学生の受入れは、入学定員に基づき適正に行っていること。 【注)修学支援新制度機関要件の確認】	3	・募集要項（設置学科・専攻コース）3P
4 学生生活に関する支援	①カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営していること。	3	・学生生活の手引き（中央コミュニケーションサロンの設置）
	②留年者、退学希望者など学習の継続に困難な問題を抱える学生に対し適切な対応を行っていること。	3	・学生生活の手引き（生活安全センターの設置・中央コミュニケーションサロンの設置）
	③学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用していること。	3	・健康診断順番表
	⑤学生のキャリア支援、就職支援に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用していること。	3	・募集要項（各種サポート）24P

①状況説明

・学生募集については今年度順調に推移しており、オープンキャンパスの状況を見る限り目標達成できそうである。

②課題及び今後の改善方策

・少子化が加速していく中で学校運営を安定させていくためには既卒生の取り組みも強化していく必要がある。※教育訓練給付金などの活用

③特記事項（優良な取組等）

【項目4】教育実施組織・教員

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 教員の配置、募集、採用	①教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員を確保するために基準等（教員の採用基準等）を整備し、適正に運用していること。	3	・実務経験のある教員による授業科目一覧
2 教員の組織編制等	①学校の目的に応じた分野の区分ごとに必要な教員組織を整備し、業務分担、責任体制を規程等で定めていること。	3	・教育課程一覧
3 教員の資質の向上	①学校の教育活動の改善、工夫を行うFD(Faculty Development)などの取組や、教員の研究活動、自己啓発等への支援を行っていること。	3	・年間行事予定表
	①-2特に職業実践専門課程においては、企業等と連携して組織的に行っていること。【注）職業実践専門課程】	3	・別紙様式4
	②教員の授業及び指導力等を修得・向上するための研修を企業等と連携して、組織的に行っていること。【注）職業実践専門課程】	3	・全体教職員研修次第

①状況説明

・年3回程度組織的にグループ全体教職員研修を実施している。※外部講演からの研修などに取り組んでいる。

②課題及び今後の改善方策

・個々の職員スキルアップのために、専門分野・指導力の向上につながるような研修に積極的に参加させていく。

③特記事項（優良な取組等）

【項目5】教育環境

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 教育環境の整備	教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えていること。	3	・校舎配置図
2 安全対策、防災組織	学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定し、学校における安全対策を適切に行っていること。	3	・学校防災マニュアル

①状況説明

・学校設備が全体的に老朽化してきている

②課題及び今後の改善方策

・随時予算等を組みながら更新・入替工事等を計画的に実施していく

③特記事項（優良な取組等）

【項目6】教育活動の基盤と改善・向上の取組

小項目	評価の基準	自己点検	エビデンス等
1 中期事業計画と財務基盤	①当該専修学校が策定している中長期的計画に、教育目的、教育目標の実現に向けた具体的な内容が位置付けられていること。	3	・中期計画書
	②当該専修学校の教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立していること。	3	・貸借対照表、損益計算書
2 学校運営	学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われていること（職業教育に関するマネジメント（教育の企画・設計・運営等）における責任体制を含む。）。	3	・理事会開催日程
3 学校評価の実施と改善活動	①特に職業実践専門課程においては、教育課程編成委員会を年２回以上開催していること。【注）職業実践専門課程】	3	・教育課程編成委員会議事録
	②学校評価を実施し結果及び改善状況についての情報を公表していること。	3	・自己点検評価表 ・ホームページ
	③学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っていること。	3	・学校関係者評価委員会議事録
4 社会からの理解と情報の公表	当該専修学校の教育活動、学修成果、学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表していること。	3	・別紙様式4 ・ホームページ

①状況説明

・6-3-②の公開リンク　https://www.chuo.ac.jp/csm/moodle/mod/folder/view.php?id=8
・6-4の公開リンク　　https://www.chuo.ac.jp/csm/moodle/mod/folder/view.php?id=28

②課題及び今後の改善方策

・課題等は特になし

③特記事項（優良な取組等）